

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	エステティック理論Ⅰ	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<p>・エステティックに関する基礎知識、エステティックの本質となる「ソシオエステティック」、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方、エステティックの心身に対する効果について理解を深める授業である。</p> <p>授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>本科目「エステティック理論Ⅰ」のねらいは、エステティシャンとして社会で働くうえで、法令を遵守し、お客さまに安全安心なエステティックを提供する大切さ、お客さまから信頼されるエステティックサービスとはどのようなものなのか、を明確にし、エステティックの全体像を理解した上で従業できる基本を身につけることにある。同時に将来目指す職業への関心を深め、就業に向けた実践的な行動がとれるようにする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	エステティックとは①						
第2週	エステティックとは②						
第3週	エステティックとは③						
第4週	エステティックの概念 ①						
第5週	エステティックの概念 ②						
第6週	エステティックの概念 ③						
第7週	エステティックに関連する法律 ①						
第8週	エステティックに関連する法律 ②						
第9週	エステティックに関連する法律 ③						
第10週	エステティックに関連する法律 ④						
第11週	エステティックに関連する法律 ⑤						
第12週	生命活動とホメオスタシ①						
第13週	生命活動とホメオスタシ②						
第14週	生命活動とホメオスタシ③						
第15週	前期試験対策						
評価方法	<p>定期試験、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 筆記試験(70%)・課題提出および内容(10%)・出席状況(10%)・授業態度(10%)</p>						
教科書 教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術 ②フェイシャルトリートメント マニュアル</p>						
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	皮膚科学 I		学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵		学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要 授業内容	<p>・皮膚にはバリア機能があり、身体をさまざまな環境から守っている。また皮膚は「心の鏡」といわれ、心身の影響をととも受けやすくデリケートで日々変化している。</p> <p>・授業は講義形式で皮膚のしくみと美容上大切な皮膚の働きについて学び、皮膚の構造や仕組みを理解し、お客様に伝えられるように学習する。</p>							
到達目標	<p>・エステティックトリートメントで触れる皮膚について学び、お客様の皮膚の状態を理解する力を養う。お客様の肌を診て、触れて、お客様の肌の変化を常に感じられる力を身に付ける。</p>							
授業計画・内容								
第1週	皮膚の大切な役割			第16週	さまざまな皮膚の状態とお手入れのポイント			
第2週	皮膚の基本(構造と働き)①			第17週	衰えた肌			
第3週	皮膚の基本(構造と働き)②			第18週	色素沈着			
第4週	皮膚の基本(構造と働き)③			第19週	ニキビ、吹き出物			
第5週	皮膚の基本(構造と働き)④			第20週	敏感肌			
第6週	皮膚の基本(構造と働き)⑤			第21週	季節と肌について			
第7週	美容に大切な皮膚の働き①			第22週	エイジングとお手入れのポイント①			
第8週	美容に大切な皮膚の働き②			第23週	エイジングとお手入れのポイント②			
第9週	美容に大切な皮膚の働き③			第24週	女性ホルモンと肌への影響			
第10週	美容に大切な皮膚の働き④			第25週	ストレスと肌への影響			
第11週	美容に大切な皮膚の働き⑤			第26週	肌荒れと敏感肌①			
第12週	肌タイプとお手入れのポイント①			第27週	肌荒れと敏感肌②			
第13週	肌タイプとお手入れのポイント②			第28週	肌荒れと敏感肌③			
第14週	肌タイプとお手入れのポイント③			第29週	その他の肌への影響			
第15週	前期試験対策			第30週	後期試験対策			
評価方法	<p>定期試験(、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:筆記試験(70%)、課題提出および内容(10%)、出席状況(10%)、授業態度(10%)</p>							
教科書 教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術 ②フェイシャルトリートメントのマニュアル</p>							
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	解剖生理学 I	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<p>・人の身体はその最小単位が細胞であると同時に、組織や器官で構成されたひとつの生命体でもある。エステティシャンが身体のしくみと構造、働きを理解することは、安全で効果的なトリートメントを提供する上で必要である。</p> <p>・授業は講義形式でエステティック技術演習における技術的学習との関連性をもたせ、トリートメントに生かせる授業展開を心がける。</p>						
到達目標	<p>①エステティシャンが施術する際に必要な筋肉や骨、リンパ節の正確な位置やしくみ、働きについて理解する。</p> <p>②身体のしくみと働きを理解し、お客様の心身のさまざまな変化や反応を確認しながら、施術方法を調整することへつなげていく。</p> <p>③身体の構造を理解することで、トリートメントにおける禁忌の理由を理解させ、安全なトリートメントを行う力を養う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	身体の基本 細胞						
第2週	組織 器官系						
第3週	骨の構造と働き①						
第4週	骨の構造と働き②						
第5週	筋肉の働きと種類①						
第6週	筋肉の働きと種類②						
第7週	筋肉の働きと種類③						
第8週	神経系 中枢神経						
第9週	神経系 末梢神経						
第10週	感覚						
第11週	循環器系 血液循環						
第12週	循環器系 リンパ系						
第13週	消化器系①						
第14週	消化器系②						
第15週	生殖器系						
評価方法	<p>・後期に学期末試験を実施し、筆記試験の結果と授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:筆記試験(90%)・出席や授業態度(10%)</p>						
教科書 教材など	①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術						
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	フェイシャルエステティック技術理論	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	ルグラン 美都子	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	授業方法	講義
授業概要・ 授業内容	<p>・エステティックは、皮膚が本来もつ恒常性維持機能(ホメオスタシス)を高め、健康的で美しい肌の保持と向上、悩みの解消と容顔などの洗練が目的であるということを学ぶ。</p> <p>・授業は講義形式で、これらをどのように高めていくか、フェイシャルエステティック技術の目的や効果について学習する。季節や肌状態に合わせたマッサージの技術や機器の理論を学習し、技術の授業につなげていく。</p>						
到達目標	<p>①フェイシャルエステティック技術について、何を何のために行うか理解する。</p> <p>②人の肌に触れるために必要な心構えや知識を身に付ける。</p> <p>③エステティシャンに必要な身だしなみや、事前準備、サロンに必要な雰囲気を理解させる。</p> <p>④実技一つ一つの意味を理解させ、知識と技術が連動するように導く。</p>						
授業計画・内容							
第1週	マニュアル作り フェイシャルエステティックの流れ						
第2週	事前準備、身だしなみとエステティックのお声掛け、流れ事前準備について						
第3週	フェイシャルトリートメントの基礎知識 クレンジングの手法について①ポイントメイク						
第4週	クレンジングの手法について②全体クレンジング						
第5週	クレンジングの手法について③スチームタオル拭き取り						
第6週	フェイシャル・各技術の目的、手法エステティックとは①						
第7週	フェイシャル・各技術の目的、手法エステティックとは②						
第8週	フェイシャル・各技術の目的、手法エステティックとは③						
第9週	フェイシャル・各技術の目的、手法エステティックとは④						
第10週	ディープクレンジングについて						
第11週	パックの種類と効果						
第12週	エステティック機器について						
第13週	エステティック機器、吸引について効果と使用方法						
第14週	エステティック機器 エレクトロクレンジングについて 効果と使用方法						
第15週	前期試験対策						
評価方法	<p>・前期に学期末試験を実施し筆記試験の結果と提出物及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:筆記試験(70)%出席率(10%)・授業態度(10%)・提出物(10%)</p>						
教科書 教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>②フェイシャルトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	ルグラン 美都子:有限会社 サロンドフローラにてエステティシャンとして9 年半勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ボディエステティック技術理論	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ボディエステティックの効果、目的を学ぶ。ボディエステティックの基本的な流れ、ベーシックな技術の理論を学習し、一つ一つの手技の意味や効果、禁忌事項を学習する。</p> <p>・授業は講義形式で身体の生理機能や解剖生理学の学習も連動することで、骨格や筋肉、循環器などの理解を深め、ボディエステティック技術に生かす。</p>						
到達目標	<p>①ボディエステティックの効果、目的、基本的な流れを理解し技術に生かせるようにする。</p> <p>②禁忌事項を理解し、安全安心なエステティックが提供できるようにする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ボディエステティックの目的と効果						
第2週	ボディエステティックの流れ						
第3週	施術前に行うこと						
第4週	ボディトリートメントの実際						
第5週	ボディマッサージの手技の技術と効果について①						
第6週	ボディマッサージの手技の技術と効果について②						
第7週	ボディマッサージの手技の技術と効果について③						
第8週	ボディマッサージの手技の技術と効果について④						
第9週	下肢背面の筋肉について						
第10週	腰背部の筋肉について						
第11週	下肢前面の筋肉について						
第12週	上肢の筋肉について						
第13週	デコルテ、首、頭の筋肉について						
第14週	血液とリンパとマッサージについて						
第15週	後期試験対策						
評価方法	<p>・後期に学期末試験を実施し、筆記試験の結果と課題提出及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する</p> <p>※評価目安:筆記試験(80%)・冬休みの課題(10%)・授業態度や出席(10%)</p>						
教科書 教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>②ボディトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	フェイシャルエステティック基礎演習	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	ルグラン 美都子/杉山 菜月	学年・学期	1年・通年	時間数	105 時間	授業方法	演習
授業概要 ・ 授業内容	<p>・フェイシャルエステティックの基本的な流れ、ベーシックな技術を学習する。一つ一つの手技の意味を学習する。基本的なエステティック機器の使用方法や目的、注意事項や禁忌事項を学ぶ。美容に携わるのにふさわしい立ち居振る舞い、身だしなみの指導をする。</p> <p>・授業は演習形式で、美容理論における理論的学習との関連性をもたせた授業展開を心がける。</p>						
到達目標	<p>①事前準備も含めて、お客さまをおもてなしする姿勢と力を身につける。</p> <p>②社会人としての立ち居振る舞いを身につける。</p> <p>③ノーマル肌に対してトリートメントができる力を養う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	事前準備 ワゴン、ベットお客様のお通し	第16週	フェイシャルトリートメントノーマル工程の復習				
第2週	事前準備 ～ストレッチまで	第17週	フェイシャルトリートメント ノーマル工程				
第3週	ウイッグによる実習 クレンジング	第18週	エステティック機器 スチーマーの使用				
第4週	相モデルによる実習 クレンジング	第19週	エステティック機器 スチーマーの使用				
第5週	相モデルによる実習 スチームタオル	第20週	エステティック機器 吸引を含む工程				
第6週	相モデルによる実習 化粧水 乳液	第21週	エステティック機器 吸引を含む工程				
第7週	クレンジングテストの練習及び実施	第22週	ディープクレンジングのバリエーション 酵素				
第8週	オイルマッサージ軽擦法	第23週	ノーマル肌フルトリートメント				
第9週	オイルマッサージ強擦法	第24週	ノーマル肌フルトリートメント パックも含む				
第10週	オイルマッサージ揉擦法	第25週	エステティック機器 エレクトロクレンジング				
第11週	オイルマッサージ打法 振動法	第26週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第12週	オイルマッサージ圧迫法 軽擦法	第27週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第13週	マッサージテストの練習及び実施	第28週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第14週	クレンジングテスト～マッサージ ローションパック	第29週	ノーマル肌の工程 試験対策				
第15週	クレンジング～ディープクレンジング ジェルパック	第30週	ノーマル肌の工程 試験対策				
評価方法	<p>・定期試験を実施し、実技試験と見極めテスト及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:実技試験(70%)・見極めテスト10点×2回(20%)・授業態度や出席(10%)</p>						
教科書 教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>②フェイシャルトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	ルグラン 美都子:有限会社 サロンドフローラにてエステティシャンとして9 年半勤務 たかの友梨ビューティクリニックにて3年間勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ボディエステティック基礎演習	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	ルグラン 美都子／杉山 菜月	学年・学期	1年・後期	時間数	75 時間	授業方法	実技
授業概要・授業内容	<p>・ハンドマッサージによるお手入れを中心に、ボディエステティックの基本的な流れ、ベーシックな技術を学習し、一つ一つの手技の意味や技術力を身につける。</p> <p>・授業方法は演習形式で身体の生理機能や解剖学の知識を踏まえて、骨格や筋肉、循環器など理解して行う。主にスキンケア、プロポーションメイキング、リラクゼーションを目的としたマッサージを学ぶ。</p>						
到達目標	<p>①ボディエステティックの基本的な流れ、ベーシックな技術を習得する。</p> <p>②お客様にリラックスしていただけるようなタオル捌き、雰囲気作り、声掛けを身に付ける。</p> <p>③基本手技を理解し、全身のマッサージができるようにする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ベツメイク、事前準備と前操作						
第2週	下肢背面のマッサージ						
第3週	背中の中のマッサージ						
第4週	前操作と背面のマッサージの通し						
第5週	前操作と背面のマッサージの通し						
第6週	前操作と背面のマッサージの通し及び見極めテスト						
第7週	下肢前面のマッサージ						
第8週	上肢のマッサージ						
第9週	デコルテ、首、頭のマッサージ						
第10週	前面のマッサージの通し						
第11週	前面のマッサージの通し						
第12週	前面のマッサージの通し及び見極めテスト						
第13週	全身の片側マッサージ						
第14週	全身の片側マッサージ						
第15週	後期試験対策						
評価方法	<p>・後期に学期末試験を実施し、実技試験と見極めテスト及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安:出席率や授業態度(10%)・見極めテスト10点×2回(20%)・実技試験(70%)</p>						
教科書教材など	<p>①AJESTHE認定フェイシャルエステティシャン AJESTHE認定ボディエステティシャン 理論と技術</p> <p>②ボディトリートメントのマニュアル</p>						
実務経験	ルグラン 美都子:有限会社 サロンドフローラにてエステティシャンとして9年半勤務 たかの友梨ビューティクリニックにて3年間勤務				実務経験のある教員による授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	化粧品学	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	中山 いずみ/村中 梨絵	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要・授業内容	化粧品学を学ぶ事で、多種類ある化粧品の中からお客様に最適な商品を提案できるようにする。授業は講義形式を中心に行う中で効能別商品に触れながら自身の肌で実感し、相モデルでアドバイスやご紹介をしていく。機器からのデータを分析し、必要性や役割を実感させる。						
到達目標	美容関連の仕事に携わるうえで、メイクアップ・ネイル・エステティック、どの分野に就職しても必要となる技術である、多種類ある化粧品の中からお客様に最適な商品を提案できるようになる。成分だけで、化粧品の中身がどんな効能を期待できるか判断できるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	医薬品・医薬部外品・化粧品	第16週	化粧品の取り扱い上の留意点①				
第2週	薬機法	第17週	化粧品の取り扱い上の留意点②				
第3週	化粧品の分類①(フェイシャル化粧品)	第18週	確認テスト				
第4週	化粧品の分類①(フェイシャル化粧品)実習	第19週	官能評価について①				
第5週	化粧品の分類②(メイクアップ化粧品)	第20週	官能評価について②				
第6週	化粧品の分類②(メイクアップ化粧品)実習	第21週	官能評価について③				
第7週	化粧品の分類③(ボディ化粧品)	第22週	官能評価について④				
第8週	化粧品の分類③(ボディ化粧品)実習	第23週	まとめ				
第9週	化粧品の分類④(ヘアケア化粧品)	第24週	ブランド別成分と効果(クリニーク)				
第10週	化粧品の分類④(ヘアケア化粧品)実習	第25週	ブランド別成分と効果(ディオール)				
第11週	化粧品の分類⑤(フレグランス)	第26週	ブランド別成分と効果(コスメデコルテ)				
第12週	化粧品の分類⑤(フレグランス)実習	第27週	ブランド別成分と効果(資生堂)				
第13週	確認テスト	第28週	ブランド別成分と効果(RMK)				
第14週	化粧品の品質と品質保証	第29週	ブランド別成分と効果(アクセーヌ)				
第15週	化粧品の分類	第30週	確認テスト				
評価方法	定期試験を実施し筆記テストの結果と出席状況や授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(90%)・授業態度や出席(10%)						
教科書教材など	一般社団法人日本エステティック協会テキストを基に作成したプリント						
実務経験	村中 梨絵:株式会社 AILEエステティシャン7年勤務 中山 いずみ:株式会社 COバンドーラ(メイク担当)3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ケーススタディ ①②	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	中山 いずみ/村中 梨絵	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	顔のバランスと印象についてより詳しくみて学んでいく。顔の分析をしていく上で、どのようなバランスであるか、そのバランスがどのような印象を与えるかを理解していく。フェイシャル画を描く練習も行い、顔の修正バランスも理解できるように学んでいく。また顔分析ができるようにたくさんの顔をみて、目を養っていく。						
到達目標	顔分析が的確に行えるようになる。個性や魅力を活かしたメイク、目指すイメージメイクに合わせたメイクができるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	フェイシャル画の大切さを学ぶ	第16週	アイブロウによる顔のバランス調整				
第2週	フェイシャル画の描き方①	第17週	アイブロウによる顔のバランス調整 実習				
第3週	フェイシャル画の描き方②	第18週	アイメイクによる顔のバランス調整				
第4週	顔の型の分析と印象①	第19週	アイメイクによる顔のバランス調整 実習				
第5週	顔の型の分析と印象②	第20週	チークによる顔の顔のバランス調整				
第6週	印象の分類①フェミン顔とマニッシュ顔	第21週	チークによる顔の顔のバランス調整実習				
第7週	印象の分類②フェミニン顔とマニッシュ顔	第22週	リップによる顔のバランス調整				
第8週	メイクアップのバランス調整①子供顔と大人顔	第23週	リップによる顔のバランス調整 実習				
第9週	メイクアップのバランス調整②子供顔と大人顔	第24週	ハイライ、ローライトによる顔のバランス調整				
第10週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ①	第25週	ハイライ、ローライトによる顔のバランス調整実習				
第11週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ②	第26週	実技テスト練習①				
第12週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ実習	第27週	実技テスト練習②				
第13週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ実習	第28週	実技テスト練習③				
第14週	フェミニン顔、マニッシュ顔の修正メイクアップ①	第29週	実技テスト				
第15週	フェミニン顔、マニッシュ顔の修正メイクアップ実習	第30週	まとめ				
評価方法	定期試験を実施し、前期、後期実技試験の結果と小テスト、授業態度や身だしなみ、出席状況及び提出物や小テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安:実技試験と小テスト(60%)・授業態度・出席や身だしなみ(30%)・提出物(10%)						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級、講師作成プリント						
実務経験	中山 いずみ:株式会社 PCパンドーラ 3年勤務 村中梨絵:株式会社 A ILEエステティシャン7年勤務			実務経験のある教員による 授業科目			

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	メイクアップ基礎演習 ①	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	中山 いずみ/村中 梨絵	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	授業方法	実技
授業概要 授業内容	<p>・日本メイクアップ技術検定試験のテキストを柱に基礎を固め、日本メイクアップ技術検定試験3級取得を目指す。就職する際の技術保持者の証とする。</p> <p>・授業方法は実技演習で、テキストを使い理論を学んだ後デモンストレーションを展示し、相モデルで実習を行う。毎回相モデルを変えることで、様々な肌質や骨格のお客様に対応できる技術を身に付ける。</p>						
到達目標	<p>・日本メイクアップ技術検定3級取得を目指す。</p> <p>3級の内容を学ぶことで、30分以内でスキンケア、ベースメイクがスムーズに行えるようになる他、ベースメイクの質感がコントロールできる、顔型の分析力ができるようになる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	検定について・テキスト説明・道具の説明・事前準備・セッティング						
第2週	パーツの名称・道具の準備練習						
第3週	ウィッグでスキンケア練習						
第4週	グループワーク						
第5週	スキンケア確認テスト・筆記対策プリント						
第6週	筆記対策プリント解答・デモスト・グループワーク						
第7週	グループワーク・再試験						
第8週	相モデルスキンケア①						
第9週	相モデルスキンケア②						
第10週	相モデルベースメイク①						
第11週	相モデルベースメイク②						
第12週	相モデルハイライト・ローライト・チーク①						
第13週	相モデルハイライト・ローライト・チーク②						
第14週	日本メイクアップ技術検定3級試験						
第15週	フェイシャルデザイン画制作						
評価方法	<p>・定期試験は実施せずに検定試験結果と授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安: 検定試験結果(90%)・授業態度や出席(10%)</p>						
教科書 教材など	・日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級						
実務経験	中山 いずみ:株式会社 COパンドーラ(メイク担当) 3年勤務 村中 梨絵:株式会社AILEエステティシャン7年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	バリエーションメイクアップ ①	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	中山 いずみ／村中 梨絵	学年・学期	1年・後期	時間数	90 時間	授業方法	実技
授業概要 ・ 授業内容	<p>・日本メイクアップ技術検定試験のテキストを柱に、メイクアップ技術検定試験の2級取得を目指すことでメイクアップに対しての知識を深める。</p> <p>・授業方法は演習形式で相モデルで実習をすることでスキンケアからポイントメイクまで全てを50分で仕上げられるようになる。また肌質やパーツバランスも違う相モデルで毎回実習を行う事で、現場で必要となる応用力を身に付ける。</p>						
到達目標	<p>・日本メイクアップ技術検定試験2級取得目標とすることで、ベースメイクの質感をツヤ肌にコントロールできるようになる。アイブローはペンシルとパウダーを併用した技術を習得する。アイシャドウは数色使用することで、立体感を出せる技術を習得する。リップブラシを使用し、モデルに合ったリップラインが描けるようになる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	復習と確認・2級についての解説・デモスト展示						
第2週	スキンケアテクニク						
第3週	ハーフマット肌テクニク理論・実技①						
第4週	ハーフマット肌テクニク理論・実技②						
第5週	アイブロー・アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ・リップ①						
第6週	アイブロー・アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ・リップ②						
第7週	2級通し練習①						
第8週	2級通し練習②						
第9週	2級通し練習③						
第10週	日本メイクアップ技術検定試験2級実技試験						
第11週	個性の分析<フレッシュ>						
第12週	個性の分析<フェミニン>						
第13週	個性の分析<マニッシュ>						
第14週	個性の分析<アダルト>						
第15週	バランス分析まとめ						
評価方法	<p>・日本メイクアップ技能検定2級の実技試験を実施し検定試験結果と授業態度や出席状況を考慮し成績を評価する。</p> <p>※評価目安:検定結果(90)%・授業態度や出席(10%)</p>						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級						
実務経験	中山 いずみ:株式会社 CPパンドーラ(メイク担当)3年勤務 村中梨絵:株式会社 AILEエステティシャン7年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイリスト検定3級対策	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	毛利佐和子・石井貴子・難波陽子	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	授業方法	実技
授業概要 ・ 授業内容	<p>・7月に行われるネイリスト技能検定3級試験合格を目標に、ネイルケア、ネイルアートに関する基本的な技術及び知識を身に付けます。</p> <p>・授業は主に実技演習でデモンストレーションやDVD視聴を行い学び、実習は基本は相モデルで練習をし、講義でネイル検定3級の試験対策をする授業である。</p>						
到達目標	<p>・毎回、組み換えて行う相モデル実習でクラスの仲間全員と親交を深めながら練習を重ね、技術を上げて、JNAネイリスト技能検定3級の合格をする授業である。</p> <p>定日:7月18日、10月24日</p>						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介、授業の進め方、年間スケジュールを説明、教材確認、ラベル・名前シール貼り						
第2週	教科書読み・説明、テーブルセッティング、ファイル面とり、スティック削り						
第3週	ハンドにチップ付け、3級検定DVD視聴、爪の形の説明、エメリーボードの持ち方・使い方						
第4週	ラウンドのやり方(カメラデモ)、ハンドでラウンド練習、ネイルケアの流れをプリントで説明						
第5週	ネイルケア相モデル練習(プッシュアップまで)、ニッパーの使い方説明						
第6週	ネイルケア相モデル練習(消毒～ニッパー処理まで)、カラーリング説明・デモ・相モデル練習						
第7週	ネイルケア・カラーリング相モデル練習、リムーブデモ、リムーブ練習						
第8週	アート練習(説明・デモ・紙の上で練習・ハンドで練習・相モデル練習)						
第9週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習、筆記過去問題集練習						
第10週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強						
第11週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強						
第12週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強、模擬試験						
第13週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強						
第14週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強、模擬試験						
第15週	リムーブ・ケア・カラー・アート 相モデル練習(本番モデル可)、筆記勉強						
評価方法	<p>・学期末試験で技術と筆記試験の結果、授業態度や出席状況及び課題提出状況を考慮し、成績を評価する。</p> <p>* 評価目安:実技と筆記試験結果(60%)・授業態度や出席(30%)・課題提出(10%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムベーシック・ネイリスト技能試験公式問題集						
実務経験	石井貴子:サロンワーク経験12年(有限会社 うるわし) 波陽子:NAIL FLOOR vivid 1年勤務			難	実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイリスト検定2級対策		学科名	トータルビューティ		必須・選択	必須	
担当教員	毛利佐和子・石井貴子・難波陽子		学年・学期	1年・通年	時間数	120 時間	授業方法	実技
授業概要 授業内容	<p>・サロンワークで通用するレベルのネイルケアをはじめ、リペア・チップラップ・ネイルアートに関する知識及び技術を身に付け、ネイリスト技術検定2級合格を目指します。 ・授業は実技演習で基本は相モデルで練習を行い、理解度を高めるために繰り返し学習する。またネイリスト検定2級を目指す上で講義形式で筆記対策も行う。</p>							
到達目標	<p>・毎回、組み換えて行う相モデル実習でクラスの仲間全員と親交を深め、練習を重ね技術レベルを上げて行きJNAネイリスト技術検定2級の合格を目指す。 検定日：10月17日、2022年1月22日</p> <p style="text-align: right;">*</p>							
授業計画・内容								
第1週	ネイルケア・チップラップ相モデル練習			第16週	筆記試験・ネイルケア・チップラップ練習			
第2週	ネイルケア・チップラップ相モデル練習			第17週	筆記試験・ネイルケア・チップラップ練習			
第3週	2級検定テーマ アート練習			第18週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第4週	ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第19週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第5週	検定要項・注意事項の説明			第20週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第6週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第21週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第7週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第22週	模擬試験			
第8週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第23週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第9週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第24週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第10週	模擬試験			第25週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第11週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第26週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第12週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第27週	模擬試験			
第13週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第28週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第14週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第29週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
第15週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			第30週	リムーブ・ネイルケア・チップラップ・アート相モデル練習			
評価方法	<p>定期試験を実施し、実技・筆記試験の結果と授業態度や出席状況及び課題提出を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：実技・筆記試験(60%)・授業態度や出席(30%)・課題提出(10%)</p>							
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムベーシック ネイリスト技術検定試験公式問題集							
実務経験	石井貴子：サロンワーク経験12年(有限会社 うるわし) 波陽子：NAIL FLOOR vivid 1年勤務				難	実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ジェルネイル基礎演習	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	毛利佐和子・石井貴子・難波陽子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	授業方法	実技
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ジェルネイルを施術するために必要な基礎的な知識を伝え、技術を習得していきます。ジェルネイル検定初級の全員合格を目指します。 ・授業は実技演習で学生達の理解度を高めるために、デモンストレーションで指先の細かい技術を書画カメラに映しだし教える。また実践を想定して相モデルで練習する。</p>						
到達目標	<p>・毎回、組み替えて行う相モデル実習でクラスメイト全員と親交を深め、練習を重ねて技術レベルを上げて行き、JNAジェルネイル技術検定試験の初級合格を目指します。 日:2022年2月中旬頃 * 検定</p>						
授業計画・内容							
第1週	ジェルネイルについての説明 プリント・教科書使用						
第2週	ジェルネイル実技カメラデモ、ハンドで練習						
第3週	ジェルネイル相モデル練習						
第4週	ピーコックアート カメラデモ ハンド練習						
第5週	ピーコックアート相モデル練習						
第6週	ジェルカラーリング・ピーコックアート相モデル練習						
第7週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第8週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第9週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第10週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第11週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第12週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル練習						
第13週	ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックアート相モデル 模擬試験						
第14週	ジェルカラーリング、ピーコックアート 相モデル練習、筆記勉強						
第15週	ジェルカラーリング、ピーコックアート 相モデル練習、筆記勉強						
評価方法	<p>・学期末試験を実施し、実技・筆記の結果と授業態度や出席状況を考慮し、成績を評価する。 評価目安:実技・筆記試験結果(70%)・授業態度や出席(30%)</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム ジェルネイル、ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	石井貴子:ネイルサロン経験12年(有限会社 うるわし) 波陽子:NAIL FLOOR vivid 1年勤務			難	実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ネイリスト検定2級集中対策	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	毛利佐和子・石井貴子・難波陽子	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	授業方法	実技
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ネイリスト技能検定2級合格を目指すことで、ネイリストとして自信にもつながるため、集中対策として夏休みを中心に技術練習を行う。 ・授業は実技演習で新しい技術を習得するため書画カメラを使用し、指先の細かい技術を視聴します。デモ・ハンド練習を経て相モデル練習へと移行していく。</p>						
到達目標	<p>・毎回、組み換えて行う相モデル実習でクラスメイト全員と親交を深め、練習を重ね技術レベルを上げていき、JNA ネイリスト技能検定2級の合格を目指します。 日：10月17日、22年1月22日 * 検定</p>						
授業計画・内容							
第1週	シルクラップ プリント配布・教科書で説明						
第2週	シルクラップ カメラデモ・ハンドで練習						
第3週	シルクラップ ハンド練習						
第4週	シルクラップ ハンド練習						
第5週	チップラップ プリント配布・教科書で説明						
第6週	チップラップ カメラデモ・ハンドで練習						
第7週	チップラップ ハンドで練習						
第8週	チップラップ ハンドで練習						
第9週	チップラップ 相モデル練習						
第10週	チップラップ 相モデル練習						
第11週	チップラップ 相モデル練習						
第12週	チップラップ 相モデル練習						
第13週	ネイルケア相モデル練習						
第14週	2級指定色相モデル塗布練習						
第15週	2級指定色相モデル塗布練習						
評価方法	<p>・定期試験は実施せず、授業中に技術チェックを行うが、集中授業のため授業態度と出席状況、課題提出状況を考慮し成績を評価する。 目安：技術チェック(30%)、授業態度や出席(50%)、課題提出(20%) * 評価</p>						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムベーシック ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	石井貴子：ネイルサロン経験12年(有限会社 うるわし) 難波陽子：NAIL FROOR vivid 1年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	色彩学 I	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	小川 智子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩の基礎知識を学び色彩を表現の一つとして、理論的に考える力をつける授業である。 ・授業は講義形式だが、配色カードを使って実習を通して色の扱い方を学ぶ 						
到達目標	「感覚的に使う色」から「意図を持った色」えらびができる感覚を実習を通して学ぶ。他人に説明ができる色の選び方には、セオリーがあることに気づき、2年前期の色彩検定に臨む準備段階と位置付けている						
授業計画・内容							
第1週	色の三属性と配色カードの扱いについて						
第2週	色相と色相環						
第3週	明度、彩度とトーン						
第4週	色相のイメージ						
第5週	トーンのイメージ						
第6週	言葉と色の表現						
第7週	季節感の表現 春夏						
第8週	季節感の表現 秋冬						
第9週	季節感の表現まとめ						
第10週	感情表現						
第11週	味覚表現						
第12週	テイストの表現 ①						
第13週	テイストの表現 ②						
第14週	テイストの表現 ③						
第15週	コラージュ作成						
評価方法	定期試験を実施し試験の点数、出席日数、授業態度、提出物、作品の精度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:試験の点数(60%)、提出物(20%)、作品の精度・授業態度、出席状況(20%)						
教科書 教材など	AFT色彩検定3級公式テキスト、はさみ、配色カードb						
実務経験	検定対策授業担当20年以上				実務経験のある教員による 授業科目		

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客マナー	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	宮原 香由里	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要・授業内容	ビジネスマナーは、講義、ロールプレイ演習および授業プリントのファイリング等により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける授業です。 前期は社会人としての心構え、基本動作および敬語と接客表現を学びます。 後期は別講義の「サービス接客検定」と連動して一部検定対策を行い、検定後は実務技能や電話対応マナーについて学ぶ予定です。 ※後期授業は実務技能内容を変更する場合があります。						
到達目標	①返事、挨拶、お辞儀、敬語を徹底して習得し、日常的に使える接客の基本を言動を身に付ける。 ②ノートを取り、自分のマニュアル作成ができるようにする。 ③授業プリントをファイリングすることで、日常的に書類管理できるスキルを身に付ける。 ④課題等の提出物の期日を守るための時間管理能力を身に付ける。 ⑤授業時に身だしなみを整えることを意識することで、社会人の仕事への姿勢に対する感覚を持つようにする。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション (授業ルールと評価の説明)	第16週	前期総復習				
第2週	「ビジネスマナー」の講義で学ぶこと	第17週	サービス接客検定対策(1)				
第3週	社会人を目指して 第一印象の重要性	第18週	サービス接客検定対策(2)				
第4週	社会人の基本(1) 働く意識	第19週	サービス接客検定対策(3)				
第5週	社会人の基本(2) 仕事に対する基本姿勢	第20週	サービス接客検定対策(4)				
第6週	基本行動(挨拶、お辞儀、笑顔、態度)	第21週	サービス接客検定対策(5)				
第7週	ビジネスマナーとサービスマインド	第22週	電話対応の基本マナー				
第8週	接客サービスの基本(1)	第23週	電話話法				
第9週	接客サービスの基本(2)	第24週	ビジネス電話対応の流れ				
第10週	敬語の必要性と敬語の種類	第25週	電話の受け方(取次電話の基本)				
第11週	尊敬語・謙譲語・丁寧語・丁寧語・美化語	第26週	電話の掛け方				
第12週	敬語の使い分け・敬称の使い方	第27週	伝言の受け方				
第13週	接客用語・接客表現・接客話法	第28週	伝言メモ・ファックス送信書				
第14週	クッション用語と依頼の表現	第29週	クレーム対応・その他の電話対応				
第15週	接客表現の総合演習	第30週	総まとめ				
評価方法	以下①～③の観点より、総合評価により単位認定します。出席と授業態度や課題提出状況を評価の大部分とするため、原則として成績不良者に対する再試験は実施しません。詳しくはオリエンテーション時に説明します。 ①授業点…課題への取り組み、提出状況、授業態度や身だしなみ等を減点法により採点します。最終締め切りまでに課題がすべて提出できない場合は大きく減点されます。 ②出席点…この教科の補講等も含む出席率を点数とします。半期につき出席率が80%必要です。 ③試験点…期末試験の成績(筆記試験だけでなく実技試験や口述試験をする場合があります。)						
教科書教材など	講師作成のプリントにより講義します。 授業時に配布するファイルにプリントを綴ることでテキスト兼ノートが完成します。						
実務経験	一般企業にて営業職と事務職の経験(10年) ビジネスマナー・インストラクターとしての実務経験(25年目)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	サービス接客対策		学科名	トータルビューティ		必須・選択	必須	
担当教員	宮原 香由里		学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<p>サービス接客対策は、「サービス接客検定試験」の対策講義である。講義自体は別科目の接客マナーと内容が連動するため、接客マナーの講義内容と同様に学び一部検定対策を取り入れながら、「サービスマインド」と「顧客第一主義」とはどのようなことなのかを学ぶ。</p> <p>検定対策としては、前期は3級レベルの接客の基本知識を学び、後期前半で2級の対策を行う。</p> <p>検定対策としては過去問題集と講師作成のプリントを自己学習し、講義内での解説により対策する。検定は11月に3級と2級を併願するが、欠席または不合格者は2月に必ず受験する。</p> <p>後期後半はサービス接客をさらに深めて実務技能として身に付ける講義を行う。</p>							
到達目標	<p>①前期末までにサービス接客検定試験の3級レベルの基本知識を学ぶ。</p> <p>②検定は11月に全員受験とするが、不合格者と欠席者については2月の検定で再受験すること。</p> <p>③検定試験に合格することが目標であるが、同時に単位認定の原則条件となる。</p>							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション (授業ルールと評価の説明)		第16週	対人技能(1)コミュニケーション				
第2週	サービススタッフの資質(1)心構え		第17週	対人技能(2)接客の基本				
第3週	サービススタッフの資質(2)明るさ誠実さ		第18週	実務技能(1)クレーム処理				
第4週	サービススタッフの資質(3)素直さ協調性		第19週	実務技能(2)環境整備と金銭授受				
第5週	サービススタッフの資質(4)忍耐力と公平性		第20週	記述問題2級対策 アナウンスと掲示文				
第6週	サービススタッフの資質(5)挨拶と基本動作		第21週	記述問題2級対策 状況対応の問題				
第7週	サービススタッフの資質(6)身だしなみ		第22週	検定自己採点				
第8週	専門知識(1)サービスの意義		第23週	サービス接客応用(1)				
第9週	専門知識(2)サービスの機能		第24週	サービス接客応用(2)				
第10週	専門知識(3)サービスの種類		第25週	サービス接客応用(3)				
第11週	専門知識(4)従業知識		第26週	サービス接客応用(4)				
第12週	一般知識(1)ことわざ・慣用表現		第27週	サービス接客応用(5)				
第13週	一般知識(2)贈答知識		第28週	サービス接客応用(6)				
第14週	記述問題3級対策 言葉遣いの問題		第29週	サービス接客応用(7)				
第15週	記述問題3級対策 状況対応の問題		第30週	総まとめ				
評価方法	<p>前期評価…①前期検定対策プリントの提出点(100点)/②前期試験(3級過去問題)100点 で採点し①と②の平均点で評価する。</p> <p>学年末評価…①後期検定対策プリントの提出点(50点)/②3級または2級の合格点(50点)で採点し①と②の合計点で評価する。</p> <p>※検定試験欠席者及び不合格者は、①2月の検定試験を必ず受験すること/②再試験で模擬試験が合格ラインに達すること 右の条件①と②をクリアすることで単位を認定する。</p>							
教科書 教材など	講師作成のプリントと「サービス接客検定実問題集」(早稲田教育出版)を使用する。							
実務経験	一般企業にて営業職と事務職の経験(10年) ビジネスマナー・インストラクターとしての実務経験(25年目)				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	一般教養	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	仁井名 由記	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	高校までに学習した漢字の読み書き、計算、時事問題など社会に出てから必要となる基礎知識を復習する。 授業方法として学生の基礎知識の差があるため基本的な項目を復習しながら教えて行く。						
到達目標	社会にでた時に困らないように漢字の読み書き及び小数点や加減乗除の計算、濃度計算、時事問題を理解させ、 また就職試験での問題を読み文書の意味が分かるように教える。						
授業計画・内容							
第1週	基本的な計算問題を教える						
第2週	小数点・分数の計算						
第3週	漢字の読み書きの復習						
第4週	漢字の読み書きの復習						
第5週	社会常識またはその時にタイムリーに起っている時事問題を確認し学習する。						
第6週	社会常識またはその時にタイムリーに起っている時事問題を確認し学習する。						
第7週	社会常識またはその時にタイムリーに起っている時事問題を確認し学習する。						
第8週	社会常識またはその時にタイムリーに起っている時事問題を確認し学習する。						
第9週	計算の基礎(小数点・分数)の復習から加減乗除の計算方法を教える。						
第10週	計算の基礎(小数点・分数)の復習から加減乗除の計算方法を教える。						
第11週	割合・百分率の計算の仕方を学ぶ						
第12週	割合・百分率の計算の復習						
第13週	百分率を使って濃度計算の練習						
第14週	就職試験に向けてSPI対策問題を解く						
第15週	就職試験に向けてSPI対策問題を解く						
評価方法	定期試験を実施し、課題内容を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:小テスト(33%) 授業点 (33%)定期試験(34%)						
教科書 教材など	講師作成プリント(一部引用 出版:廣濟堂あかつき 本名:実践就職問題集) 朝日新聞						
実務経験	株式会社 毛髪クリニックリーブ21 3年				実務経験のある教員による 授業科目		

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵・毛利佐和子・キャリア	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	2年次の就職活動に向けての必要な知識を学ぶ。また、就職に関するガイダンス・企業説明会等を実施し、就職活動に関する情報を提供する。その情報をもとに、自分自身が取捨選択し、解決能力を身に付けることができるよう指導する。 授業は講義形式・グループワークを組み合わせで行う。就職活動の進度に応じて個別の面接練習を行う。						
到達目標	就職の目的や目標を明確にし、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意義や職業理解を通じて、学生一人ひとりが意欲的に就職活動に向けた行動がとれるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、就職ゼミの授業概要			第16週	業界・職業を知る①(業界研究)		
第2週	わかりやすく伝える(伝言ゲーム)			第17週	業界・職業を知る②(企業研究)		
第3週	グループディスカッション、グループワークの説明			第18週	業界・職業を知る③(卒業生ガイダンス)		
第4週	グループディスカッション演習①			第19週	グループディスカッション演習③		
第5週	グループディスカッション演習②			第20週	グループディスカッション演習④		
第6週	グループワーク演習①			第21週	クレペリン検査模擬試験		
第7週	グループワーク演習②			第22週	能力適性検査模擬試験		
第8週	自己分析①(自己分析の必要性)			第23週	グループワーク演習③		
第9週	自己分析② (今までに力を入れたこと、趣味)			第24週	グループワーク演習④		
第10週	自己分析③ (クラブ活動・文化活動、自覚している性格)			第25週	会社説明会の参加の仕方		
第11週	自己分析④ (自己紹介、自己PR)			第26週	企業を知る(企業ガイダンス)		
第12週	自己分析⑤ (将来の夢、5年後10年後の自分)			第27週	面接試験のマナー①		
第13週	就職サイトの登録			第28週	面接試験のマナー②		
第14週	オープンエントリーシート作成①			第29週	履歴書の書き方①		
第15週	オープンエントリーシート作成②			第30週	履歴書の書き方②		
評価方法	定期試験、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(60%)・課題やレポート(20%)・授業態度や出席(20%)						
教科書 教材など	プリント、就職ハンドブック						
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		

2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	HR	学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須
担当教員	村中 梨絵・毛利佐和子	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	授業方法	講義
授業概要 ・ 授業内容	<p>クラス内での伝達事項をはじめ、個人の目標設定、決意表明、進路研究、専攻コース決定、将来設計まで幅広く行い、意欲維持または向上のための時間とする。</p> <p>授業は講義形式で面談やグループディスカッションを交えながら、クラスメイトとの交流も促すと共に学校での取り組みや連絡事項等をつたえ学校生活を有意義にさせる。</p>						
到達目標	<p>快適に学校生活を送るためには一人ひとりに気配りができることと悩みや相談事をいち早く気付けるようにすることが目標である。</p>						
授業計画・内容							
第1週	目標設定、決意表明、自己紹介	第16週	目標再設定・決意表明				
第2週	運動会について	第17週	自己分析①				
第3週	交換ノートについて	第18週	自己分析②				
第4週	個人写真撮影	第19週	自己分析③				
第5週	検定フォローアップ	第20週	専攻研究<メイクアップ>				
第6週	校内コンテストの感想	第21週	専攻研究<エステティック>				
第7週	個人面談①	第22週	専攻研究<ネイル>				
第8週	個人面談②	第23週	進路研究①				
第9週	個人面談③	第24週	進路研究②				
第10週	個人面談④	第25週	進路研究③				
第11週	個人面談⑤	第26週	就職メイク講座①				
第12週	検定フォローアップ	第27週	就職メイク講座②				
第13週	検定フォローアップ	第28週	グループワーク①				
第14週	検定フォローアップ	第29週	グループワーク②				
第15週	半期の振り返りと反省	第30週	まとめ				
評価方法	<p>定期試験は実施せずにHRに大切な出席状況・授業態度や協調性・役割・責任感を重視して成績を評価する。 ※評価目安:出席や授業態度(50%)・協調性・役割分担・責任感(50%)</p>						
教科書 教材など	なし						
実務経験	株式会社AILEにてエステティシャンとして7年勤務					実務経験のある教員による 授業科目	